



## 宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓  
テーマ「ロータリーの『縁』(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
  - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
  - 国際ロータリー第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄  
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日／火曜日 12:30 会場／宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12  
事務所／宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555  
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 11月26日 2019～2020年度 No 18 (第3312回会報)

会員数 109名 出席者数 57名 出席率 59.4%

### 会長挨拶 (町田卓大会長)

先週、11月22日から24日迄、金沢へ行って来ました。11月に香箱ガニやズワイガニが解禁になりましたが、12月で金沢産カニの漁は禁止になります。ブリとタラ・生の白子を食べて来ました。ナマコが出はじめ、金沢へ行くのは12月いっぱいが良いシーズンではないかと思えます。帰りの電車も観光客で満席でした。和田会員の叙勲、おめでとうございます。

### 新入会員紹介 (明賀一博副会長)

ご入会の青井芳夫様をご紹介します。お仕事は、住吉町で「あおい総合法律事務所」で弁護士をされております。お住まいは、鶴田町です。ご家族は奥様とお子様、ご出身は宇都宮市です。宇都宮大学附属中学校・宇都宮高等学校・日本大学法学部・日本大学院法学部研究科(博士前期課程)その後、北海道大学法科大学院修了後司法試験合格です。趣味は温泉めぐり・キャンプ・小説読書です。

#### 青井芳夫 (あおい よしお) 様



あおい総合法律事務所 所長

ご家族：奥様 お子様

趣味：温泉めぐり・キャンプ・読書

推薦者：明賀一博副会長 関口快太郎会員

所属：親睦活動委員会

### 親睦活動委員会報告 (小島克之委員長)

12月10日は、夜間例会です。親睦忘年会として開催させていただきます。出欠の締切りが、11月30日となっておりますので宜しくお願い致します。当日の企画も目白押しです。楽しみにして下さい。

### ニコニコボックス委員会報告 (荒井規雄副委員長)

結婚祝：稲野秀孝会員 大矢裕啓幹事

配偶者誕生祝：南波靖一郎会員 矢嶋昭司会員 大矢裕啓幹事

吉田範行会員：11月24日下野新聞の「オレたち転勤族プラス」というコーナーに載せて頂きました。

記事に書いて頂いた通り県内各地の名所巡りをしておりますので、

お勧めが有りましたら是非教えて下さい。

### プログラム紹介 (プログラム委員会 伊原修委員長)

本日は、会員卓話です。谷田部幸男会員です。演題は「インフラを創り・守る関電工」です。谷田部会員は、東京都西東京市出身です。(株)関電工 北関東・北信越営業本部 栃木支店長でいらっしゃいます。1987年に入社され、関西支店・埼玉支店・統括本部等歴任され、2011年埼玉支店営業部長、2018年10月より北関東・北信越営業本部栃木支店長さんです。では、宜しくお願い致します。

## 卓話「インフラを創り・守る関電工」

(株)関電工 北関東・北信越営業本部 栃木支店長 谷田部幸男会員

皆さん、こんにちは。関電工の谷田部です。弊社が何をやっている会社なのかを、過去何回かの卓話で



お話をさせて頂きました。本日は、弊社の知られざる一面をご紹介させて頂きます。それでは、弊社が流しておりますCMをご覧ください。このCMは「future with bright lights 光を灯す」というタイトルです。これはAglCエージックペンと言いまして、市販されています。1本1,300円位だと思います。弊社は、最近いろんなメディアに出ております。こちらは「富士山の森づくり」活動に協力しております。世界文化遺産の生態回復に貢献して

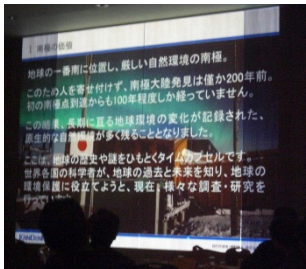
おります写真です。「富士山の森づくり」活動というのは、害虫によって損なわれた富士山の人工林広葉樹の植栽を行い、森の再生を目指して始まった活動です。色々な企業の参加によりまして、様々な取組みを行っています。今年の5月の3日間、社員とその家族252名が参加をしました。富士山2合目付近、シカ食害防止ネットの補修・植林・苗木の育成を妨害する樹の伐採や草刈りを致しました。今年は4回目になります「2019日本シニアオープンゴルフ選手権」が、埼玉県日高市の日高カントリークラブで開催され、協賛致しました。その開催に合わせまして行われましたジュニアレッスン会「緑の未来教室」にも協賛しております。この写真は、その時の模様です。この教室は、次世代の子供達の心身の育成・支援を目的として開催された活動です。シニアオープンに参加されるプロゴルファー 芹澤信雄プロがレッスンをしまして、今年は27名の子供達が参加をしました。

もう一つの動画を見て頂きます。我々の事業は、4つに分ける事が出来ます。1つめは屋内線工事、皆さんが日々仕事やレジャーで使用する官庁・民間建築物の電気工事や空調工事の設計から施工全て管理等を行います。こちらは、東京タワーの写真です。こちらは、栃木県庁の写真です。東照宮とか東武ホテルグランデの電気設備をさせて頂いております。その他東京ドーム・銀座の歌舞伎座・浅草のライトアップ・汐留の再開発部分・渋谷地区のヒカリエ等全国で多くの実績を持っております。2つめは、情報通信工事です。通信事業者の光ファイバーケーブルや携帯電話基地局又ケーブルテレビ局内の放送設備等、情報化社会に欠かせない通信を関電工が支えております。3つめは、配電線工事です。街中でよく見かける工事です。東京電力の配電線設備に携わり、電力の安定供給に貢献している部隊です。右側の写真は、道路の地下にガス管・通信ケーブルと共に電線共同溝を設置している写真です。4つめは、工務関係工事です。東京電力送電線や変電所・原子力発電所の他、高圧充電設備を担当する部隊です。右側の写真は、埼玉秩父鉄道設備更新の様子です。左側の写真は、風力発電や太陽光発電・再生可能エネルギー発電設備等も数多く施工しております。以上4つ以外にも千葉県銚子市の風力発電・群馬県前橋バイオマス発電所・栃木県上三川太陽光発電所等、再生可能発電による発電事業全国18ヶ所を自社の事業として行っております。ここまでの、我々の事業の紹介でした。

弊社も今年で創業75周年になります。今年、特に天災に多く見まわれた年でした。こちらは先に上陸した台風の様です。台風15号の通過直後、千葉県を中心に約934,900戸が停電しました。当社も、各県から応援を派遣しました。栃木支店からも最大時、1日当たり100名が復旧作業に出動しました。こちらは、台風19号の写真です。栃木県内でも複数の河川が氾濫し、甚大な被害が出ました。全国で水の被害が多かったのですが、この台風の風による倒木の被害も数多く有りました。内輪の話になります

が、前回大分県をおそった台風での反省点も有りまして、全国の電力会社に事前にスタンバイをして頂いておりましたので、迅速に対応出来ました。現場では、かなりの作業員の余裕が有りました。弊社では事前に待機しておりましたので、翌日には作業に入る事が出来ました。さかのぼる事 8 年前の天災になりますが、こちらが全世界から注目をあびました福島第一原発の工事現場の写真です。送電鉄塔が倒壊しまして、外部電源が一斉遮断され発電機が使用不能になりました。原子力発電所内で外部からの電源を供給すべくケーブル設備の修理に取り組んでおります。作業員が、被爆から身体を保護するタイベックを着用しながら作業をしている様子がお分かりになるかと思えます。今は爆発した一号炉近く迄タイベック着用無しで、車で近づいても大丈夫な様になっています。緊急時、現場で迅速に技術者が対応出来る為には、日頃から様々な研修をしておりませんと対応出来ません。関電工では毎年技能五輪へ選手を派遣し、技術の向上に努めております。以前町田会長が、技能五輪沖縄大会で会長の会社の社員の方が金賞を受賞し、世界大会へ出場された話をされました。今年は、愛知県で大会が開催されました。弊社は栃木から 3 名が出場し、2 名が配管部門で銀賞と銅賞を受賞致しました。この選手は、8 ヶ月程集中して訓練をさせておりますが、金賞は取れませんでした。こちらの東武ホテルグランデさんでは、下野レストラン斎藤さんがレストランサービス部門で金賞を受賞しております。

ここから弊社の技術が活かされている意外な一面をご紹介します。南極での観測活動を支える関電工をご紹介します。栃木県は紅葉真っ盛りで、これから冬に向かいます。日本を始め世界各国が南極に基地を作り、調査・観測をしております。南極は過酷な環境で、困難な所です。地球環境変化の情報が多く残っている所です。日本の調査団が南極地下 3,000 メートルを掘削しまして、水のサンプルを取りました。そこには、80 万年分の情報が集約されていました。地球の歴史が全て残っているタイムカプセルの様な物です。世界各国がこぞって調査・研究を進めています。南極がどんな状況かという事を確認してみ



たいと思います。南極の範囲は、何処まででしょうか？これは南極条約に基づいて、南緯 60 度より南と定義されています。南緯 66.5 度南を南極圏と言うそうです。南極は、どの位寒いのでしょうか？南極で観測された最低温度は、マイナス 89.2 度です。ちなみに、日本の昭和基地で観測されたのはマイナス 45.3 度です。南極の氷の厚さは、どの位でしょうか？平均で 2,500 メートル、最も厚いところで 4,800 メートルあるそうです。はるかに高い氷が有ると言うこと

です。中々溶ける訳がありません。南極の探検が、いつ頃から始まったのか？最初に南極大陸に入ったのは、イギリスのジェームス・クックです。日本は、江戸時代でした。100 年後、ノルウェーが先ず南極点に到達しました。同じ頃、日本のしらせ南極探検隊が南緯 80 度付近に到着しました。戦後は、探検から調査研究に変わりました。昭和 30 年、日本は初めて南極への観測参加を決定しました。昭和 32 年、昭和基地を設置しました。その時の第 1 次越冬隊員が 11 名と樺太犬でした。約 1 年後第 2 次観測隊を乗せた船が昭和基地近くまで近づきましたが、極度の悪天候のため越冬隊員が着任出来ないほどの状態が続きました。苦渋の選択の中、第 2 次観測隊員を着任させず、第 1 次越冬隊員 11 名を悪天候の中「宗谷」に収容しました。そして、樺太犬を残して昭和基地を去りました。これが南極物語、南極の冬を生き抜いたタローとジローが第 3 次隊員によって発見される物語です。その後、第 6 次隊迄南極の観測が続きました。最終船「宗谷」の老朽化によって、昭和基地は一旦閉鎖され、観測活動も中止になりました。その後、宗谷の代わりに「ふじ」で第 7 次観測隊を派遣しました。昭和 40 年以降毎年派遣を行い、現在 60 次隊です。その中で我々が活動している事業は、南極派遣再開から 20 年後の昭和 61 年に当時の科学技術省からの要請を受けまして、昭和基地設営担当として第 28 次隊へ社員 1 名を派遣しました。昭和 63 年第 30 次隊に設営担当として社員を派遣しました。これは、第 50 次越冬隊員として参加した当社の社員です。第 39 次隊以降、毎年社員を派遣しております。これまで南極へ派遣した社員は、34 名です。この秋出発の第 61 次隊へ 2 名の社員を派遣しております。ここで昨年 3 月に帰国しました 2 名の社員の

活動を紹介します。設営担当と言いましたが、現場の仕事は様々です。火災報知器の故障・誤作動調査・配管の凍結解除等、基地の暮し設備全般を引き受けております。この写真は、太陽パネルの交換です。これは、通信ケーブルの復旧です。これは昭和基地の水源、ダムポンプ交換です。これは、車輛整備の様子です。関電工で車輛整備の仕事は、南極でしかありません。南極では、色々な仕事があります。これは、基本観測棟の新棟を建設している様子です。土木工事を伴うもので、雪が溶け地中が現れている時に集中してしなければならない仕事です。季節的には、夏の1ヶ月間です。新旧の越冬隊と夏隊が揃っていますので、マンパワーを必要とする作業をこの期間に片づけます。これは、電線を地中に埋設しています。夜10時の作業です。これは電気工事と全く関係なく、アザラシの生態研究に協力をしている模様です。基地で人間が24時間仕事を続けることは無理ですので、時には憩いが必要です。そこで隊員は、様々なリクレーションの担当を持つ事になります。弊社の担当1名は、バー担当です。南極の氷でウィスキーを飲むそうです。その水の気泡が弾ける音、これは何万年前のもので、この気泡の音を聞きながら使命感に思いをはせる様です。この様に基地の生活は、各国何処の国も同じ様です。特に太陽の昇らない白夜は皆で盛り上げようと、各国の基地が「ミッドウィンター祭り」を開催して盛大に祝うそうです。これは、日本が各国のミッドウィンター祭りカードを送ったものです。以上が、弊社の南極基地での活動事例です。関電工は、皆さんの生活の回りで色々な事を行っております。インフラ整備の一員として頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。以上で卓話を終わらせて頂きます。有り難うございました。



---

#### 【11月卓話】

11月26日(火)「インフラを創り、守る 関電工」 会員卓話  
谷田部幸男会員 (株)関電工 栃木支店 支店長

#### 【12月卓話】

12月 3日(火)「先端医療について」  
八島史明様 (医師)

12月10日(火) 忘年会(親睦活動委員会)  
オトワ・レストラン

12月17日(火)「警衛警備について」  
岡広志様 宇都宮中央警察署 署長

12月24日(火) 会員卓話  
ロータリー財団委員会

12月31日(火) 休会

---

#### 【今日の食事】



豚ロース肉の生姜焼き  
ポテトサラダ  
ご飯 味噌汁 香の物

会報担当：菊池 芳幸 会員  
画像担当：小野 真一 会員